

環境省 福島環境局 資材等単価一覧

- ・令和８年４月１日以降に公告する工事に適用

環境省 福島環境局

(参考1)

令和8年3月4日

環境省 福島環境局 資材等単価表（令和8年度前期）

の改定について

1. 適用年月日

本単価は令和8年4月1日以降に公告を行う工事に適用

令和7年度 資材等単価調査 【令和8年 前期単価調査 (令和8年4月適用単価) 】

No.	名 称	規 格(記載以上とする。)	R8前期 単価 (円)	単位	備 考(1)	備 考(2)
	資材単価					
1	生コンクリート(高炉)	18-8-40-60% B種	24,000	m3	帰還困難区域内	
2	生コンクリート(高炉)	18-8-40-55% B種	24,500	m3	帰還困難区域内	
3	生コンクリート(高炉)	21-8-25-55% B種	24,600	m3	帰還困難区域内	
4	生コンクリート(高炉)	21-15-20(25) 65% B種	24,500	m3	帰還困難区域内	
5	生コンクリート(高炉)	21-18-20(25) 65% B種	24,600	m3	帰還困難区域内	
6	生コンクリート(高炉)	24-8-25-55% B種	24,600	m3	帰還困難区域内	
7	生コンクリート(高炉)	24-15-20(25) 65% B種	24,800	m3	帰還困難区域内	
8	生コンクリート(高炉)	24-18-20(25) 65% B種	25,000	m3	帰還困難区域内	
9	生コンクリート(高炉)	30-8-25-55% B種	25,800	m3	帰還困難区域内	
10	生コンクリート(普通)	30-8-25-55%	25,600	m3	帰還困難区域内	
11	ポルトランドセメント	普通、バラ	22,500	t	帰還困難区域内	
12	高炉セメント	高炉、バラ	22,500	t	帰還困難区域内	
13	高炉セメント	高炉、フレコン	24,000	t	帰還困難区域内	
14	再生アスファルト混合物	密粒度 20	14,600	t	帰還困難区域内	
15	再生アスファルト混合物	密粒度 13	14,800	t	帰還困難区域内	
16	再生アスファルト混合物	粗粒度 20	14,100	t	帰還困難区域内	
17	再生アスファルト混合物	瀝青安定処理 20	13,700	t	帰還困難区域内	
18	再生アスファルト混合物	瀝青安定処理 30	13,700	t	帰還困難区域内	
19	再生アスファルト混合物	瀝青安定処理 40	13,700	t	帰還困難区域内	
20	再生アスファルト混合物	細粒度 13	16,000	t	帰還困難区域内	
21	再生アスファルト混合物	密粒度 20F	15,000	t	帰還困難区域内	
22	再生アスファルト混合物	密粒度 13F	15,000	t	帰還困難区域内	
23	再生アスファルト混合物	密粒度 キ ャ ッ プ 13	16,500	t	帰還困難区域内	
24	再生アスファルト混合物	密粒度 キ ャ ッ プ 13F	20,600	t	帰還困難区域内	
25	粒調碎石	M-40	4,690	m3	帰還困難区域内	
26	切込碎石	C-40	4,540	m3	帰還困難区域内	
27	再生クラッシャーラン	RC-40	3,940	m3	帰還困難区域内	
28	単粒度碎石	1号 80～60mm	5,240	m3	帰還困難区域内	
29	単粒度碎石	4号 30～20mm	5,220	m3	帰還困難区域内	
30	クッション用材	砂	5,100	m3	帰還困難区域内	
31	埋戻用材	砂	4,910	m3	帰還困難区域内	
32	割栗石	150mm～50mm	6,860	m3	帰還困難区域内	
33	割栗石	200mm～150mm	7,140	m3	帰還困難区域内	
34	杉板(1等)	4m×3.6cm×20cm以上	71,700	m3	帰還困難区域内	
35	杉板(1等)	4m×3.6cm×20cm以上	68,900	m3	帰還困難区域外	
36	アルミキャストゲート	H=1800, W=4000 両開き	116,000	基	帰還困難区域内	
37	アルミキャストゲート	H=1800, W=6000 両開き	143,000	基	帰還困難区域内	
38	アルミキャストゲート	H=1800, W=8000 両開き	196,000	基	帰還困難区域内	
39	両開き門扉	H=1800, W=4000 塗装品	409,000	基	帰還困難区域内	
40	看板	400×700mm マグネット対応ホワイトボード 位置図含む	31,000	枚	帰還困難区域内	
41	看板	400×700mm マグネット対応ホワイトボード 位置図含む	31,000	枚	帰還困難区域外	
42	看板数字マグネット	0～9各3枚 シート型マグネット数字板 170mm(H)×90mm(W)	22,500	組	帰還困難区域内	
43	看板数字マグネット	0～9各3枚 シート型マグネット数字板 170mm(H)×90mm(W)	22,500	組	帰還困難区域外	
44	掲示板	600×800mm t=3mm アルミニウム複合版 記載文字含む	21,000	枚	帰還困難区域内	
45	掲示板	600×800mm t=3mm アルミニウム複合版 記載文字含む	21,000	枚	帰還困難区域外	
46	塩ビ製フランジ	φ150 TSフランジ	6,030	個	帰還困難区域内	
47	塩ビ製フランジ	φ150 TSフランジ	5,900	個	帰還困難区域外	
48	溶接フランジ	φ150 5K 塩ビ製板フランジ	4,220	個	帰還困難区域内	
49	溶接フランジ	φ150 5K 塩ビ製板フランジ	4,220	個	帰還困難区域外	
50	排水用硬質ポリ塩ビ管 DV継手 一般用 掃除口	呼び径150mm	4,620	個	帰還困難区域内	
51	排水用硬質ポリ塩ビ管 DV継手 一般用 掃除口	呼び径150mm	4,520	個	帰還困難区域外	
52	パッキン	φ150 2～3t ゴムパッキン	1,010	個	帰還困難区域内	

令和7年度 資材等単価調査 【令和8年 前期単価調査 (令和8年4月適用単価)】

No.	名 称	規 格(記載以上とする。)	R8前期 単価(円)	単位	備 考(1)	備 考(2)
53	パッキン	φ150 2～3t ゴムパッキン	996	個	帰還困難区域外	
54	キャップ式掃除口	φ150 VCO-C	2,050	個	帰還困難区域内	
55	キャップ式掃除口	φ150 VCO-C	2,000	個	帰還困難区域外	
56	水道用硬質ポリ塩ビ管 DV継手 45° Y	呼び径150×150	3,330	個	帰還困難区域内	
57	水道用硬質ポリ塩ビ管 DV継手 45° Y	呼び径150×150	3,180	個	帰還困難区域外	
58	センサー	温度センサー(防水加工) 測定範囲: -40～80℃以上測定	4,730	基	帰還困難区域内	
59	センサー	温度センサー(防水加工) 測定範囲: -40～80℃以上測定	4,700	基	帰還困難区域外	
60	ロガー	測定範囲: -40～80℃以上測定、電池式	15,400	台	帰還困難区域内	
61	ロガー	測定範囲: -40～80℃以上測定、電池式	15,400	台	帰還困難区域外	
62	耐候性防水シート	3年耐候性 ポリエチレン製 緑色	452	m2	帰還困難区域内	
63	耐候性防水シート	3年耐候性 ポリエチレン製 緑色	445	m2	帰還困難区域外	
64	シート押さえネット	ポリエチレン無結節網 網目サイズ100mm 10m×10m以上	634	m2	帰還困難区域内	
65	シート押さえネット	ポリエチレン無結節網 網目サイズ100mm 10m×10m以上	634	m2	帰還困難区域外	
66	仮設養生シート (除染作業用)	・高強度12層プラスチックフィルム ・大型加工 20m×20m以上 ・厚さ t=0.14mm ・材質リニアポリエチレン、ポリプロピレン、エバ	558	m2	帰還困難区域内	
67	遮光シート	①材質:短繊維不織布(合成繊維及び合成樹脂) ②目付量:1,500g/m2以上 ③引張強さ:500N/5cm以上 ④貫入抵抗:500N以上 ⑤耐候性:500N以上(促進暴露試験1000hr後の貫入抵抗) ⑥遮光率:95%以上 ⑦溶出性:溶出試験において、有害物質溶出量が水質汚濁防止法に基づく 排出基準の基準値以下であること。	2,070	m2	帰還困難区域内	
68	遮光シート	①材質:短繊維不織布(合成繊維及び合成樹脂) ②目付量:1,500g/m2以上 ③引張強さ:500N/5cm以上 ④貫入抵抗:500N以上 ⑤耐候性:500N以上(促進暴露試験1000hr後の貫入抵抗) ⑥遮光率:95%以上 ⑦溶出性:溶出試験において、有害物質溶出量が水質汚濁防止法に基づく 排出基準の基準値以下であること。	2,070	m2	帰還困難区域外	
69	遮水シート	<日本遮水工協会自主基準として定めている基本特性値及び耐久性に係る 特性値を満足する製品> ○基本特性(厚さ1.5mm以上) ①材質:中弾性タイプ(合成ゴム又は合成樹脂系) ②透水係数:1.0×10 ⁻⁹ cm/sec以下 ③引張強さ:140N/cm以上(本体)、80N/cm以上(接合部) ④伸び率(本体):400%以上	3,610	m2	帰還困難区域内	
70	遮水シート	<日本遮水工協会自主基準として定めている基本特性値及び耐久性に係る 特性値を満足する製品> ○基本特性(厚さ1.5mm以上) ①材質:中弾性タイプ(合成ゴム又は合成樹脂系) ②透水係数:1.0×10 ⁻⁹ cm/sec以下 ③引張強さ:140N/cm以上(本体)、80N/cm以上(接合部) ④伸び率(本体):400%以上	3,610	m2	帰還困難区域外	
71	遮水シート	<日本遮水工協会自主基準として定めている基本特性値及び耐久性に係る 特性値を満足する製品> ○基本特性(厚さ1.0mm) ①材質:中弾性タイプ(合成ゴム又は合成樹脂系) ②透水係数:1.0×10 ⁻⁹ cm/sec以下 ③引張強さ:140N/cm以上(本体)、80N/cm以上(接合部) ④伸び率(本体):400%以上	2,900	m2	帰還困難区域内	
72	遮水シート	<日本遮水工協会自主基準として定めている基本特性値及び耐久性に係る 特性値を満足する製品> ○基本特性(厚さ1.0mm) ①材質:中弾性タイプ(合成ゴム又は合成樹脂系) ②透水係数:1.0×10 ⁻⁹ cm/sec以下 ③引張強さ:140N/cm以上(本体)、80N/cm以上(接合部) ④伸び率(本体):400%以上	2,900	m2	帰還困難区域外	
73	遮水シート着色割増額	緑色	583	m2	帰還困難区域内	
74	遮水シート着色割増額	緑色	583	m2	帰還困難区域外	
75	ブルーシート	#3000 10m×10m t=0.25mm	9,860	枚	帰還困難区域内	
76	ブルーシート	#3000 10m×10m t=0.25mm	9,800	枚	帰還困難区域外	
77	UVシート	#4000 10m×10m t=0.36mm 青色	43,600	枚	帰還困難区域内	
78	UVシート	#4000 10m×10m t=0.36mm 青色	43,600	枚	帰還困難区域外	

令和7年度 資材等単価調査 【令和8年 前期単価調査 (令和8年4月適用単価) 】

No.	名 称	規 格(記載以上とする。)	R 8前期 単価 (円)	単位	備 考(1)	備 考(2)
79	耐候性大型土のう袋	φ1100 内袋無し 耐久仕様3年 一般財団法人土木研究センターによる「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル「令和5年5月第2回改訂版」に基づく性能証明取得製品	2,650	袋	帰還困難区域内	
80	耐候性大型土のう袋	φ1100 内袋無し 耐久仕様3年 一般財団法人土木研究センターによる「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル「令和5年5月第2回改訂版」に基づく性能証明取得製品	2,640	袋	帰還困難区域外	
81	耐候性大型土のう袋	φ1100 1重内袋 ポリエチレン製内袋 耐久仕様3年 一般財団法人土木研究センターによる「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル「令和5年5月第2回改訂版」に基づく性能証明取得製品 内袋については、別紙1参照のこと	3,460	袋	帰還困難区域内	
82	耐候性大型土のう袋	φ1100 1重内袋 ポリエチレン製内袋 耐久仕様3年 一般財団法人土木研究センターによる「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル「令和5年5月第2回改訂版」に基づく性能証明取得製品 内袋については、別紙1参照のこと	3,450	袋	帰還困難区域外	
83	耐候性大型土のう袋	φ1100 2重内袋 ポリエチレン製内袋 耐久仕様3年 一般財団法人土木研究センターによる「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル「令和5年5月第2回改訂版」に基づく性能証明取得製品 内袋については、別紙1参照のこと	4,380	袋	帰還困難区域内	
84	耐候性大型土のう袋	φ1100 2重内袋 ポリエチレン製内袋 耐久仕様3年 一般財団法人土木研究センターによる「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル「令和5年5月第2回改訂版」に基づく性能証明取得製品 内袋については、別紙1参照のこと	4,370	袋	帰還困難区域外	
85	耐候性大型土のう袋	φ1300 内袋なし (耐候性試験200時間対応) JISZ1651に準じるもの (詳細は別紙2参照のこと)	2,870	袋	帰還困難区域内	
86	耐候性大型土のう袋	φ1300 内袋なし (耐候性試験200時間対応) JISZ1651に準じるもの (詳細は別紙2参照のこと)	2,850	袋	帰還困難区域外	
87	耐候性大型土のう袋	φ1300 内袋なし 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの (詳細は別紙2参照のこと)	3,680	袋	帰還困難区域内	
88	耐候性大型土のう袋	φ1300 内袋なし 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの (詳細は別紙2参照のこと)	3,660	袋	帰還困難区域外	
89	耐候性大型土のう袋	φ1300 1重内袋 ポリエチレン製内袋 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	4,880	袋	帰還困難区域内	
90	耐候性大型土のう袋	φ1300 1重内袋 ポリエチレン製内袋 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	4,860	袋	帰還困難区域外	
91	耐候性大型土のう袋	φ1300 2重内袋 ポリエチレン製内袋 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	5,680	袋	帰還困難区域内	
92	耐候性大型土のう袋	φ1300 2重内袋 ポリエチレン製内袋 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	5,660	袋	帰還困難区域外	
93	耐候性角型大型土のう袋	W 1100×L 1100×H 1000mm 内袋無し 「1年対応(耐候性試験300時間対応)」 JISZ1651に準じるもの	11,300	袋	帰還困難区域内	
94	耐候性角型大型土のう袋	W 1100×L 1100×H 1000mm 1重内袋 「1年対応(耐候性試験300時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	13,600	袋	帰還困難区域外	
95	耐候性角型大型土のう袋	W 1100×L 1100×H 1000mm 1重内袋 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	14,400	袋	帰還困難区域内	
96	耐候性角型大型土のう袋	W 1100×L 1100×H 1000mm 1重内袋 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	14,400	袋	帰還困難区域外	
97	耐候性角型大型土のう袋	W 1400×L 1400×H 1200mm 1重内袋 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	15,300	袋	帰還困難区域内	
98	耐候性角型大型土のう袋	W 1400×L 1400×H 1200mm 1重内袋 「3年対応(耐候性試験900時間対応)」 JISZ1651に準じるもの 内袋については、別紙1参照のこと	15,300	袋	帰還困難区域外	
99	ランニング型 フレキシブルコンテナ1種	径110×110cm 最大充填質量1.5t	39,000	袋	帰還困難区域内	
100	ランニング型 フレキシブルコンテナ1種	径110×110cm 最大充填質量1.5t	39,000	袋	帰還困難区域外	
101	耐候性土のう	幅48cm×長さ62cm	83	枚	帰還困難区域内	

令和7年度 資材等単価調査 【令和8年 前期単価調査 (令和8年4月適用単価) 】

No.	名 称	規 格(記載以上とする。)	R 8前期 単価 (円)	単位	備 考(1)	備 考(2)
102	耐候性土のう	幅48cm×長さ62cm	76	枚	帰還困難区域外	
103	化学肥料	成分及び含有量(アンモニア性窒素14%、可溶性りん酸14%、水溶性加里14%)	130,000	t	帰還困難区域内	
104	化学肥料	成分及び含有量(アンモニア性窒素14%、可溶性りん酸14%、水溶性加里14%)	127,000	t	帰還困難区域外	
105	土壌改良剤	ケイ酸加里 ＜溶性加里20%、＜溶性りん酸1%、＜溶性マンガン5%、＜溶性苦土5%、水溶性ほう素0.05%	142,000	t	帰還困難区域内	
106	土壌改良剤	ケイ酸加里 ＜溶性加里20%、＜溶性りん酸1%、＜溶性マンガン5%、＜溶性苦土5%、水溶性ほう素0.05%	139,000	t	帰還困難区域外	
107	土壌改良剤	炭酸カルシウム アルカリ分53.0%	30,000	t	帰還困難区域内	
108	土壌改良剤	炭酸カルシウム アルカリ分53.0%	26,600	t	帰還困難区域外	
109	土壌改良剤	熔リン 溶性りん酸20%、アルカリ分45%、溶性苦土12%、可溶性けい酸20%	130,000	t	帰還困難区域内	
110	土壌改良剤	熔リン 溶性りん酸20%、アルカリ分45%、溶性苦土12%、可溶性けい酸20%	126,000	t	帰還困難区域外	
111	重金属不溶化材	MgO純度含有量：87%以上 ブレン比表面積：12,000cm ² /g以下 密度：3.35g/cm ³ 以上 荷姿：25kg袋	190	kg	帰還困難区域内	
112	重金属不溶化材	MgO純度含有量：87%以上 ブレン比表面積：12,000cm ² /g以下 密度：3.35g/cm ³ 以上 荷姿：25kg袋	180	kg	帰還困難区域外	
113	防護服	密閉型全身化学防護服 JIS T 8115:2015規格又は、EN規格タイプ5・6適合品	555	着	帰還困難区域内	
114	防護服	密閉型全身化学防護服 JIS T 8115:2015規格又は、EN規格タイプ5・6適合品	552	着	帰還困難区域外	
115	防塵マスク	使い捨てタイプ 粒子捕集効率80%	81	個	帰還困難区域内	
116	防塵マスク	使い捨てタイプ 粒子捕集効率80%	79	個	帰還困難区域外	
117	防塵マスク	使い捨てタイプ 粒子捕集効率95%	119	個	帰還困難区域内	
118	防塵マスク	使い捨てタイプ 粒子捕集効率95%	117	個	帰還困難区域外	
119	採水 ベーラー	2L ポリ瓶 アクリル製	2,850	式	帰還困難区域内	
120	採水 ベーラー	2L ポリ瓶 アクリル製	2,850	式	帰還困難区域外	
121	結束バンド	L=400mm×W4.9mm×T1.5mm	38	本	帰還困難区域内	
122	結束バンド	L=400mm×W4.9mm×T1.5mm	36	本	帰還困難区域外	
123	簡易物置(換気口付き)	2.0坪 L=2900、W=2290、H=2520	302,000	棟	帰還困難区域内	
124	簡易物置(換気口付き)	2.0坪 L=2900、W=2290、H=2520	299,000	棟	帰還困難区域外	
125	ドラム缶(購入)	200ℓ(クローズドタイプ)	17,300	個	帰還困難区域内・外	
126	ドラム缶(購入)	200ℓ(オープンタイプ)	18,900	個	帰還困難区域内・外	
127	アスベスト運搬容器(内袋無し)	2000W×1000D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	3,740	袋	帰還困難区域内	
128	アスベスト運搬容器(内袋無し)	2000W×1000D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	3,730	袋	帰還困難区域外	
129	アスベスト運搬容器(内袋無し)	2500W×1000D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	4,370	袋	帰還困難区域内	
130	アスベスト運搬容器(内袋無し)	2500W×1000D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	4,360	袋	帰還困難区域外	
131	アスベスト運搬容器(内袋無し)	3000W×1100D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	4,790	袋	帰還困難区域内	
132	アスベスト運搬容器(内袋無し)	3000W×1100D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	4,780	袋	帰還困難区域外	
133	アスベスト運搬容器(内袋有)	2000W×1000D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	5,130	袋	帰還困難区域内	
134	アスベスト運搬容器(内袋有)	2000W×1000D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	5,120	袋	帰還困難区域外	
135	アスベスト運搬容器(内袋有)	2500W×1000D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	5,680	袋	帰還困難区域内	
136	アスベスト運搬容器(内袋有)	2500W×1000D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	5,670	袋	帰還困難区域外	
137	アスベスト運搬容器(内袋有)	3000W×1100D×500～600H アスベスト廃棄レベル3	6,100	袋	帰還困難区域外	
138	ベントナイト碎石	粒度指定 40mm以下 透水係数10～6cm/s以下	126,000	m ³	帰還困難区域内	
139	ゼオライト		73,700	t	帰還困難区域内	
140	バースト材料費	W=7m H4500×W6300 (基礎除く)	461,000	基	帰還困難区域内	
141	バースト材料費	W=8m H4500×W7200 (基礎除く)	507,000	基	帰還困難区域内	
142	バースト材料費	W=9m H4500×W8100 (基礎除く)	561,000	基	帰還困難区域内	

令和7年度 資材等単価調査 【令和8年 前期単価調査 (令和8年4月適用単価)】

No.	名 称	規 格(記載以上とする。)	R8前期 単価 (円)	単位	備 考(1)	備 考(2)
143	バネゲート材料費	W=10m H4500×W9000 (基礎除く)	617,000	基	帰還困難区域内	
144	バネゲート材料費	W=12m H4500×W10800 (基礎除く)	731,000	基	帰還困難区域内	
145	バネゲート材料費	W=13m H4500×W11700 (基礎除く)	775,000	基	帰還困難区域内	
146	採水樹 (コンクリート蓋付)	450*450*800	20,400	個	帰還困難区域内	
147	横断側溝 (T25°レーシング 蓋板 1枚固定付)	300*300*2000	115,000	本	帰還困難区域内	
148	鋼製水槽 (防火水槽)	40m3	3,600,000	基	帰還困難区域内	
149	可搬型消防ポンプ	B-3級	1,060,000	台	帰還困難区域内	
150	可搬型消防ポンプ用給水管 (ストレート、ちりよけかご、引上げロープ付)	φ65*6m 折り式	102,000	組	帰還困難区域内	
151	消防用ホース	65A*20m キンバ イAAクラス 使用圧1.3MPa	46,300	本	帰還困難区域内	
152	管槍 (ストレートノズル、噴霧ノズル付)	ゴム巻管槍 ハンドル 1本付	17,500	本	帰還困難区域内	
153	可搬型消防ポンプ格納倉庫	シャッター倉庫 2200*1590*2110	258,000	棟	帰還困難区域内	
154	ニトリル手袋	ベルテ728	18	双	帰還困難区域内	
155	綿スミス手袋	マチなし	70	双	帰還困難区域内	
156	バネゲート材料費 (振れ止め)	W=8m H4500×W8200 (柱芯) 基礎除く	639,000	基	帰還困難区域内	
157	バネゲート材料費 (振れ止め)	W=9m H4500×W9100 (柱芯) 基礎除く	703,000	基	帰還困難区域内	
158	バネゲート材料費 (振れ止め)	W=10m H4500×W10000 (柱芯) 基礎除く	772,000	基	帰還困難区域内	
159	バネゲート材料費 (振れ止め)	W=11m H4500×W10900 (柱芯) 基礎除く	829,000	基	帰還困難区域内	
160	バネゲート材料費 (振れ止め)	W=12m H4500×W11800 (柱芯) 基礎除く	879,000	基	帰還困難区域内	
161	バネゲート材料費 (振れ止め)	W=13m H4500×W12700 (柱芯) 基礎除く	956,000	基	帰還困難区域内	
162	横断側溝 (T25°レーシング 蓋板 1枚固定付)	B400*H400*L2000	147,000	本	帰還困難区域内	
163	横断側溝 (T25°レーシング 蓋板 1枚固定付)	B500*H600*L2000	204,000	本	帰還困難区域内	
164	横断用自由勾配側溝	B300*H1100*L1000	67,300	本	帰還困難区域内	
165	小型RCボックスカルバート T-25 土被り0.2~3.0m	B300*H300*L2000	39,700	本	帰還困難区域内	
166	小型RCボックスカルバート T-25 土被り0.2~3.0m	B400*H400*L2000	56,600	本	帰還困難区域内	
167	小型RCボックスカルバート T-25 土被り0.2~3.0m	B450*H450*L2000	62,100	本	帰還困難区域内	
168	小型RCボックスカルバート T-25 土被り0.2~3.0m	B500*H500*L2000	67,600	本	帰還困難区域内	
169	RCボックスカルバート T-25 土被り0.2~3.0m	B800*H600*L2000	127,000	本	帰還困難区域内	
170	グレーチング樹蓋 T-2 落とし込みクサリ付	1,200*1,200用	108,000	組	帰還困難区域内	
171	H形鋼 (SS400) 中幅	H-594×302×14×23 170kg/m	163	kg	帰還困難区域内	
172	生コンクリート (普通)	18-15-25 (20) 65%	24,100	m3	帰還困難区域内	
173	生コンクリート (普通)	24-18-25 (20) 65%	25,000	m3	帰還困難区域内	
174	大型土のう袋用枠	φ1100用	22,400	基	帰還困難区域内	
175	大型土のう袋用枠	φ1100用	22,400	基	帰還困難区域外	
176	大型土のう袋用枠	φ1300用	24,300	基	帰還困難区域内	
177	大型土のう袋用枠	φ1300用	24,300	基	帰還困難区域外	
178	アスファルト乳剤	PK3 プライムコート用	103	m	帰還困難区域内	

令和7年度 資材等単価調査 【令和8年 前期単価調査 (令和8年4月適用単価) 】

No.	名 称	規 格(記載以上とする。)	R 8前期 単価 (円)	単位	備 考(1)	備 考(2)
179	アスファルト乳剤	PK4 タックコート用	103	m	帰還困難区域内	
180	生分解性土のう袋	幅48cm×長62cm	200	袋	帰還困難区域内	
181	生分解性土のう袋	幅48cm×長62cm	200	袋	帰還困難区域外	
182	パネル取付金具	アドフラット用 J フック同等品	120	個	帰還困難区域内	
183	パネル取付金具	アドフラット用 1型WTH-1同等品	100	個	帰還困難区域外	
	機械賃料					
1	水タンク	吸引式高圧洗浄機用(給水、汚水) 1m3 ポリエチレン製、賃料	767	基/日	帰還困難区域内	
2	水タンク	吸引式高圧洗浄機用(給水、汚水) 1m3 ポリエチレン製、賃料	759	基/日	帰還困難区域外	
3	汚水フィルター	吸引式高圧洗浄機用 200L、賃料	316	基/日	帰還困難区域内	
4	汚水フィルター	吸引式高圧洗浄機用 200L、賃料	316	基/日	帰還困難区域外	
5	ワイヤブラシ搭載路面清掃車	74KW 3,840kg 四輪式 洗浄幅1250mm 賃料	60,000	台/日	帰還困難区域内	
6	ワイヤブラシ搭載路面清掃車	74KW 3,840kg 四輪式 洗浄幅1250mm 賃料	60,000	台/日	帰還困難区域外	
7	GM管サーバイメーター	測定範囲:0~100kmin-1 JIS Z4329、JISZ 4504、賃料	1,910	台/日	帰還困難区域内	
8	GM管サーバイメーター	測定範囲:0~100kmin-1 JIS Z4329、JISZ 4504、賃料	1,910	台/日	帰還困難区域外	
9	GM管サーバイメーター校正費	TGS146相当	57,000	台	-	
10	Nalシンチレーション式サーバイメーター	線量当量率:バックグラウンド~30μSv/h 計数率:0~30ks-1 エネルギー範囲 μSv/h測定、線量率:50keV~3MeV(3MeVカットなし)※ s-1測定、計数率:50keV以上 JIS Z 4511、JIS Z 4333、賃料	2,880	台/運転日	帰還困難区域内	
11	Nalシンチレーション式サーバイメーター	線量当量率:バックグラウンド~30μSv/h 計数率:0~30ks-1 エネルギー範囲 μSv/h測定、線量率:50keV~3MeV(3MeVカットなし)※ s-1測定、計数率:50keV以上 JIS Z 4511、JIS Z 4333、賃料	2,880	台/運転日	帰還困難区域外	
12	Nalシンチレーション式校正費	TCS212相当	57,000	台	-	
13	個人線量計	半導体方式 記録データ読み取り 0.1μSV~99.9mSv(総積算線量) 賃料	166	台/日	帰還困難区域内	
14	個人線量計	半導体方式 記録データ読み取り 0.1μSV~99.9mSv(総積算線量) 賃料	166	台/日	帰還困難区域外	
15	簡易検査用シンチレーション検出器	検出限界:5.0Bq/kg、賃料	4,870	台/供用日	帰還困難区域内	
16	簡易検査用シンチレーション検出器	検出限界:5.0Bq/kg、賃料	4,870	台/供用日	帰還困難区域外	
17	クレーンスケール	賃料 秤量3,000kg 目盛1kg	3,020	台/日	帰還困難区域内	
18	クレーンスケール	賃料 秤量3,000kg 目盛1kg	2,940	台/日	帰還困難区域外	
19	MC/MGブルドーザ技術機械経費	ブルドーザ 排対1次 15t	43,500	日	-	
20	MC/MGブルドーザ技術機械経費	湿地ブルドーザ 排対1次 16t	43,500	日	-	
21	MC/MGブルドーザ技術機械経費	超湿地ブルドーザ 排対1次 18t	43,500	日	-	
22	バッセル	1.8m ³ 賃料	2,400	日	賃貸業者置場渡し	
23	集塵機	60m ³ /min 賃料	12,600	日	賃貸業者置場渡し	
24	エアージャワー	9.0m ³ /min 賃料	15,000	日	賃貸業者置場渡し	
25	エアコン	20HP 賃料	30,000	日	賃貸業者置場渡し	
26	発電発電機	150KVA(200V) 賃料	13,000	日	賃貸業者置場渡し	
27	粉じん測定器	測定感度:1CPM 測定範囲:0.001~10mg/m ³ 賃料	1,400	日	賃貸業者置場渡し	
28	電動ランマ	100V,打撃力7.3~8.3N 賃料	1,530	日	賃貸業者置場渡し	
29	プラスチックパレット 基本料(円/枚)	1100×1100×150 賃料	65	日	賃貸業者置場渡し	
30	プラスチックパレット 賃料(円/日枚)	1100×1100×150 賃料	11	日	賃貸業者置場渡し	
31	監視カメラ	リチウム電池内蔵ソーラーパネル付きSIMカメラ SIM賃料含む(10GB) 賃料	8,800	月	帰還困難区域内・外	基本料5,000円

令和7年度 資材等単価調査 【令和8年 前期単価調査 (令和8年4月適用単価) 】

No.	名 称	規 格(記載以上とする。)	R 8 前期 単価 (円)	単位	備 考(1)	備 考(2)
	機械損料					
1	濁水処理装置	ポータブル型・機械処理脱水・20m3/h 損料	29,500	日	-	
2	オフセットシュレッダー	作業幅200cm 損料	3,300	日	-	
3	集草機	ハンドガイド式 120cm 損料	1,540	日	-	
4	大型ストーンクラッシャー	被けん引 作業幅216cm 作業深200mm以上 最大破砕径300mm程度 損料	6,580	時間	-	36,800円/日
5	回転吸引除去装置	φ300 損料	930	日	-	
6	回転吸引除去装置	φ450 損料	1,950	日	-	
7	吸引式高圧洗浄機	吐口圧20.5MPa真空ポンプ 損料	7,280	日	-	
8	スピンジェット	250Mpa、42L/min 損料	1,650	時間	-	
9	超高圧水発生装置	280MPa、22.7L/min 損料	14,000	時間	-	
10	ハンディーブラスト	250Mpa、25L/min 湿式 損料	4,000	日	-	
11	ストーンピッカー	被けん引 作業幅110cm 作業深200mm 損料	3,500	日	-	
12	農用トラクタ	ホイール型 220ps 損料	96,000	日	-	
13	キャリアダンプ	500kg 損料	3,150	日	-	
14	側溝清掃車	ブロフ式・ホッパ容量3.1m3・風量20m3/min 損料	21,900	供用日	-	
15	側溝清掃車	ブロフ式・ホッパ容量3.1m3・風量40m3/min 損料	25,900	供用日	-	
16	シュレッダー	作業幅237cm 損料	4,140	供用日	-	
17	ロータリーレーキ	作業幅290cm 損料	2,800	供用日	-	
18	ロールベアラ	ロール径100cm X幅108cm 損料	10,000	供用日	-	
19	バールグラブ	ブラケット付き 損料	1,500	供用日	-	
20	ショットブラスト機	研掃幅700mm 損料	6,190	時間	-	
21	ショットブラスト機	研掃幅1000mm 損料	7,190	時間	-	
22	集塵機	研掃機(研掃除幅700・1000mm)用・風量75m3/min 損料	5,250	時間	-	
23	フレールモア(直装式)	幅1.5m 損料	1,480	供用日	-	
24	レーキ	幅3.6m 損料	3,500	供用日	-	
25	ブームスプレーヤ	600リットル、幅12.3m 損料	7,670	供用日	-	
26	チゼルブラウ(ローラー付き)	作業幅2,500mm程度 作業深250mm以上 損料	2,880	供用日	-	
27	ディスクハロー	牽引式オフセット 20インチ×32枚 損料	11,800	(運転) 日	-	
28	建設用トラクタ	普通 9t 排出ガス対策型(第1次基準値) 損料	4,000	運転時間	-	
29	ライムソー	牽引式 容量800ℓ 作業幅3m級 損料	1,170	運転時間	-	
30	小型耕うん機	手押し 4.6kw級(6.3PS) 損料	435	供用日	-	
31	移動式トロンメル型ふるい機	直径2.0 延長5.0m~8.0m 網目20mm又は40mm 損料	158,000	(運転) 日	-	

令和7年度 資材等単価調査 【令和8年 前期単価調査 (令和8年4月適用単価) 】

No.	名 称	規 格(記載以上とする。)	R8前期 単価 (円)	単位	備 考(1)	備 考(2)
	調査・検査費等					
1	検査分析費 ゲルマニウム半導体検出器	検出限界：1.0Bq/kg 諸経費を含まない	13,000	検体	帰還困難区域内	
2	検査分析費 ゲルマニウム半導体検出器	検出限界：1.0Bq/kg 諸経費を含まない	13,000	検体	帰還困難区域外	
3	電離放射線健康診断	除染電離則第20条による健康診断	4,380	回	-	
4	一般健康診断追加分	労働安全衛生規則44条による健康診断	9,230	回	-	
5	放射線管理手帳	手帳の申請、発行、登録料含む	5,500	冊	-	
6	性能評価試験	耐候性大型土のう袋 諸経費を含まない	16,700	検体	-	
7	性能評価試験	ポリエチレン内袋 諸経費を含まない	50,700	検体	-	
8	粉塵の空气中濃度測定	空气中に含まれる粉塵濃度測定に関する費用を指し、サンプリング費用を含まない。なお諸経費も含まない。(単位:mg/m3) 測定及び結果報告まで	27,500	回	帰還困難区域内	
9	粉塵の空气中濃度測定	空气中に含まれる粉塵濃度測定に関する費用を指し、サンプリング費用を含まない。なお諸経費も含まない。(単位:mg/m3) 測定及び結果報告まで	27,500	回	帰還困難区域外	
10	粉塵の放射能度測定	1回/月のサンプリング・分析結果に係る費用などを含む。なお諸経費は含まない。 測定及び結果報告まで	60,000	回	帰還困難区域内	・放射能濃度等測定方法ガイドライン(平成25年3月 第2版)に準ずる ・屋外に適用
11	粉塵の放射能度測定	1回/月のサンプリング・分析結果に係る費用などを含む。なお諸経費は含まない。 測定及び結果報告まで	54,000	回	帰還困難区域外	・放射能濃度等測定方法ガイドライン(平成25年3月 第2版)に準ずる ・屋外に適用
12	アスベスト測定	一般環境(バックグラウンド地域) 内陸山間地域 1試料のサンプリング・分析結果に係る経費などを含む。なお諸経費は含まない。 測定及び結果報告まで	92,700	試料	帰還困難区域内	・アスベストモニタリングマニュアル(第4.1版)に準ずる ・屋外に適用 ※平日昼間(10時～16時)1回あたりとする
13	アスベスト測定	一般環境(バックグラウンド地域) 内陸山間地域 1試料のサンプリング・分析結果に係る経費などを含む。なお諸経費は含まない。 測定及び結果報告まで	70,000	試料	帰還困難区域外	・アスベストモニタリングマニュアル(第4.1版)に準ずる ・屋外に適用 ※平日昼間(10時～16時)1回あたりとする
14	フロンガス封入	家庭用エアコン 室外機封入 諸経費含む 運搬処分別途	16,800	台	帰還困難区域内	
15	フロンガス封入	家庭用エアコン 室外機封入 諸経費含む 運搬処分別途	14,200	台	帰還困難区域外	
16	フロンガス回収	家庭用エアコン ポンベ回収 諸経費含む 運搬処分別途	23,000	台	帰還困難区域内	
17	フロンガス回収	家庭用エアコン ポンベ回収 諸経費含む 運搬処分別途	19,700	台	帰還困難区域外	
18	フロンガス処分費	10kgポンベ	12,500	台	帰還困難区域外	
19	排ガスの放射能濃度測定	1回/月のサンプリング・分析結果に係る費用等を含む。なお、諸経費は含まない。 廃棄物関係ガイドライン5-29	136,000	回	帰還困難区域外	
20	ばいじんの放射能濃度測定	1回/月のサンプリング・分析結果に係る費用等を含む。なお、諸経費は含まない。 廃棄物関係ガイドライン5-56	93,600	回	帰還困難区域外	
21	表面汚染密度(Bq/cm2)	1回/月のサンプリング・分析結果に係る費用等を含む。なお、諸経費は含まない。	30,000	回	帰還困難区域外	
22	全塩素 含有量試験	JIS Z7302-6。なお、諸経費は含むものとする。	18,000	検体	帰還困難区域内・外	
23	全硫黄 含有量試験	JIS Z7302-7。なお、諸経費は含むものとする。	23,000	検体	帰還困難区域内・外	
24	リアルタイム線量計保守校正	リアルタイム線量測定システム(NAH2型)	380,000	台	帰還困難区域内・外	

[別紙 1] 耐候性大型土のう ポリエチレン内袋規格

判定基準	試験規格	単位（強度方向）	環境省仕様・規格値
素材仕様	-	-	LDPE/LDPE+LLDPE/LLDPE
厚さ	JIS K 7127	μ m	150 ± 10%
形状	-	-	筒状にあって、本体部にヒートシールがないこと。
引張り強度	JIS K 7127	N/15mm(MD)	60.0以上
		N/15mm(TD)	60.0以上
引張り伸度	JIS K 7127	%(MD)	500以上
		%(TD)	500以上
引裂き強度	JIS K 7128-3-A	N/mm(MD)	90.0以上
		N/mm(TD)	90.0以上
突刺し強度	JIS Z 1707	N	3.5以上
シール強度	JIS Z 1707	N/15mm	20.0以上
防水試験	JIS K 6404-7-B	0.3MP	異常ないこと

[別紙 2] 詰替え袋 製品仕様

詰替え袋（Φ 1 3 0 0）製品仕様					
項目		評価内容	判定基準(性能規定値)	規格値	試験方法等
外袋部材に要求される性能 (生地)	素材仕様		ポリプロピレンまたはポリエチレン	同左素材を使用	
	引張強さ	強度	試験結果の報告	340N/cm以上	JISZ 1651、JISL 1096
	耐候性	強度	初期強度の70%以上の強度保持率	240N/cm以上	JISZ 1651、JISL 1096 耐候性試験200時間
	耐水性	強度	初期強度の85%以上の強度保持率	290N/cm以上	JISZ 1651、JISL 1096 水中に浸しても変質しないことを確認。
外袋部材に要求される性能 (ベルト)	素材仕様		ポリプロピレンまたはポリエステル	同左素材を使用	
	引張強さ	強度	試験結果の報告	30kN以上	JISL 1096
	耐候性	強度	初期強度の70%以上の強度保持率	21kN以上	JISZ 1651、JISL 1096、JISD 4604 耐候性試験200時間
	耐水性	強度	初期強度の85%以上の強度保持率	26kN以上	JISZ 1651、JISL 1096 水中に浸しても変質しないことを確認。
袋体に要求される性能 FIBC試験 (袋体)	大体サイズ（寸法）		直径 1300mm×1060～1100mm	同左	図面または仕様書にて確認
	最大充填質量		2000kg(2 t)	同左	図面または仕様書にて確認
	頂部吊り上げ試験	吊りベルト、袋体の健全性	つり具に荷重を支えることが出来なくなるような損傷がないこと。内容物の漏えいがないこと。	2t×2倍×30回 2t×5倍=10t×1回	JISZ 1651 Φ1300の試験体を用いて行うこと。 最大充填質量 2000kg(2t)
	圧縮/積み重ね試験	圧縮強度	内容物の漏えいがないこと。	上段5段(18t)以上 6時間	JISZ 1651 Φ1300の試験体を用いて行うこと。 最大充填質量 2000kg(2t) 積み上げ段数6段(上載5段)にて6時間
	落下衝撃試験	袋体の健全性	内容物の漏えいがないこと。	2000kg(2t)で80cmより落下1回	JISZ 1651 Φ1300の試験体を用いて行うこと。 最大充填質量 2000kg(2t)
実用に要求される性能	落下衝撃試験	袋体の健全性	内容物の漏えいがないこと。	2000kg(2t)で80cmより落下1回	JISZ 1651準用 内容物は1100Φ除染用保管容器に充填質量2000kg(2トン)を入れたものとする。